

菜の花プロジェクト 共同区域種まき実施

平成28年9月19日（月）午前8時30分から、菜の花プロジェクト共同区域で種まきをしました。台風16号の影響であいにくの雨風となり、傘をさしたりカッパを着ての種まきとなりました。場所は昨年と同じ倉吉大橋下流の天神川の河原（天神川と小鴨川が合流する地点）です。

雨の中にも関わらず、この日は市内の小学校3校から5人の児童が、また中学校2校から16人の生徒が呼びかけに応じて参加してくれました。また、市内小中学校の先生方もたくさん参加されました。この場所は、種子散布直前までは多くの草に覆われていたのですが、昨年に引き続き、国土交通省倉吉河川国道事務所の御配慮で、すでに土が起こしてあり種を蒔ける状態になっていました。今年は昨年のおよそ2倍の面積の土を起こしていただきました。

倉吉市教育委員会福井教育長、国土交通省倉吉河川国道事務所西村河川管理課長のあいさつの後、ずぶ濡れになってしまわぬ内にと、例年種まき後に行っている集合写真を倉吉大橋の下で撮りました。その後、共同区域まで移動し、参加者が横一列に並び、小さなコップに入った種を少しずつ丁寧に蒔き、その上に土をかぶせていく作業を行っていきました。午前9時頃には、およそ8aほどの共同区域すべてに蒔き終えることができました。

今年は雨風の中での種まきとなり、きちんと種が蒔けたかどうか不安ではありますが、「広げよう 感謝の花の 黄色いじゅうたん」のスローガンのとおり、平成29年の春には天神川に強くたくましい菜の花の黄色いじゅうたんができることを願っています。

